



TH-100PJ/110PJ/150PJ

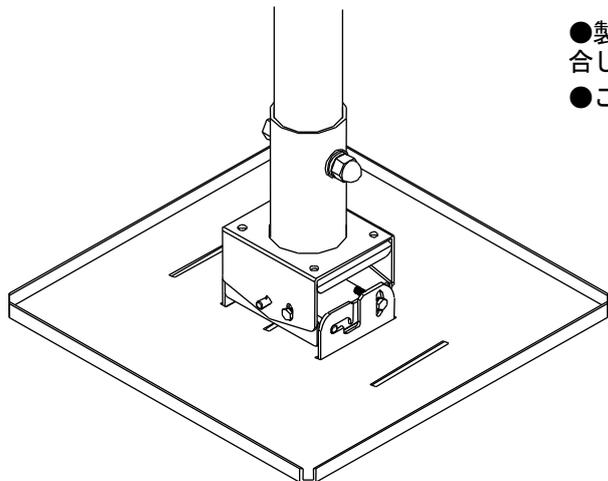
小型プロジェクターハンガー

設置取扱説明書

(天吊り型)

はじめに

- 製品が間違っていないか、付属品がきちんとそろっているか、パーツリストと照合してお確かめください。
- この説明書は大切に保管しておいてください。



※本製品は、総質量 25kg 以下のプロジェクターの取付けが可能です。

安全上のご注意

安全にお使いいただくため、必ずお守りください。

警告 この表示欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

警告

 強制	設置後の方向、傾斜調整は所定のボルトをゆるめてから調整し、調整後はゆるめたボルトを、確実に締付ける 設置後、所定のボルトをゆるめずに方向・傾斜調整をすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。	 定期的な点検 ボルト等がゆるんでいる場合は、再締付けをしてください。また、変形、亀裂、腐蝕等あれば、すぐに取扱店または当社にご相談ください。その状態のまま使用すると、本機または搭載モニターが落下する恐れがあります。
 禁止	物を掛けない、プロジェクター以外搭載しない 本機または搭載物が落下する恐れがあります。	 強制 搭載するプロジェクターは、必ず所定取付位置に設定する 所定取付位置外で設定すると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。
 強制	組立ては、必ず取扱店または当社に依頼する 不慣れな組立ては、思わぬけがや本搭載物が落下する恐れがあります。	 ぶらさがり禁止 プロジェクターハンガーにぶらさがったり、ゆすったりしない 設置されたプロジェクターハンガーにぶらさがったり、ゆすったりすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。

注意

 禁止	プロジェクター設置にあたっては、プロジェクターの取扱説明書と異なった設置条件での取付けはしない。	 禁止 プロジェクター取付ベースをプロジェクターへ取付けるには、付属のボルト以外を使用しない。
--	--	---

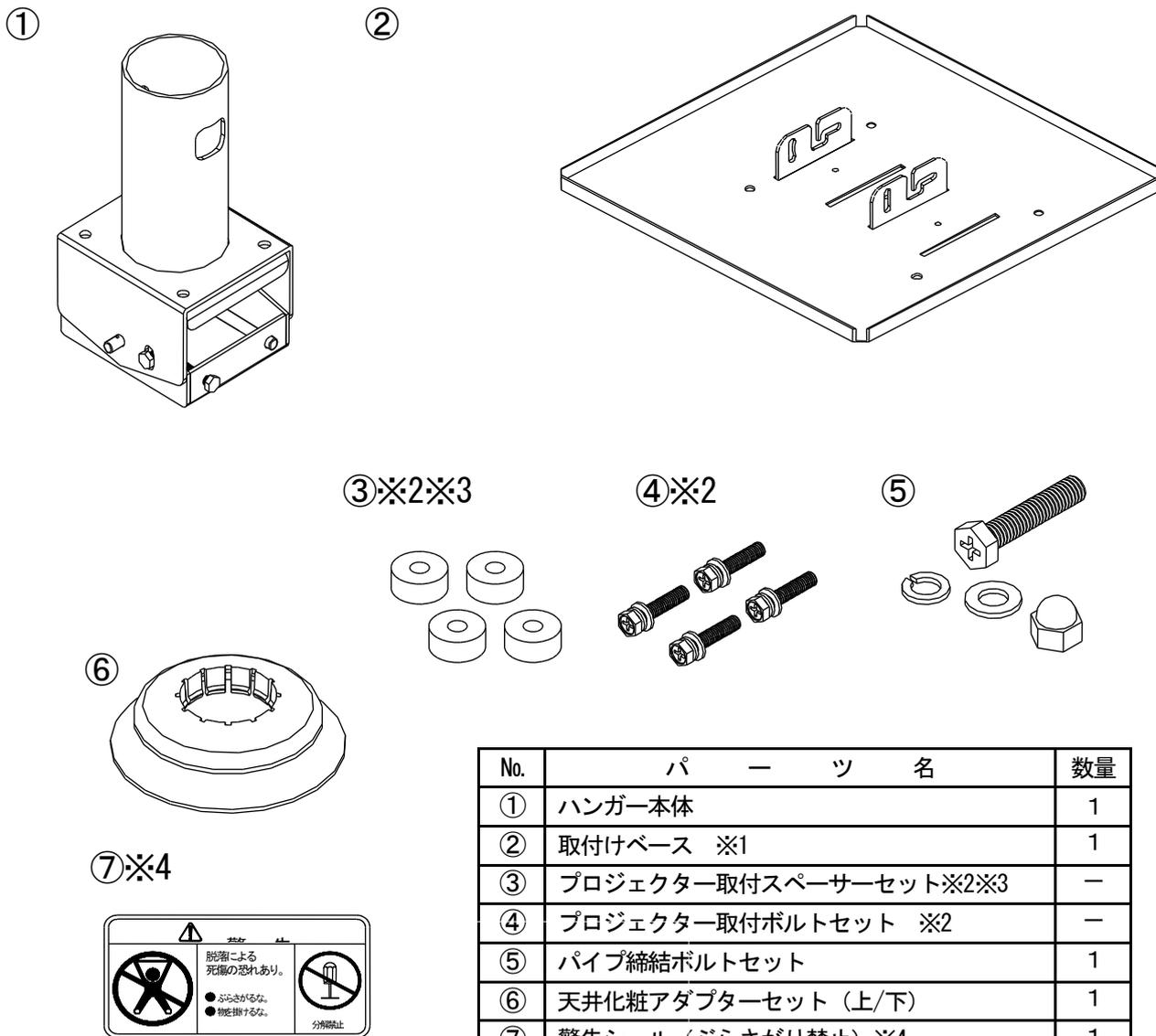
設置・組立て上の不備、または天災による事故・損傷については当社は一切責任を負いません。

概 要

型 式	TH-100PJ03	TH-110PJ03	TH-150PJ03
本体高さサイズ	180 (mm)		
プロジェクター 取付ベースサイズ	300 × 300 (mm) 	400 × 400 (mm) 	350 × 250 (mm) 
質 量	2.4kg	3.4kg	2.2kg
最大搭載荷重	0.25kN (25kgf)		

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

パーツリスト



No.	パ ー ツ 名	数量
①	ハンガー本体	1
②	取付けベース ※1	1
③	プロジェクター取付スペーサーセット※2※3	—
④	プロジェクター取付ボルトセット ※2	—
⑤	パイプ締結ボルトセット	1
⑥	天井化粧アダプターセット (上/下)	1
⑦	警告シール (ぶらさがり禁止) ※4	1

- ※1 プロジェクター取付用の穴は注文時に搭載機種に合わせて加工致します。
尚、使用プロジェクターによってはパイプ芯とレンズ芯が一致しないものがありますのでご注意ください。
設置についても、メーカー金具取付位置と異なるものがありますのでご注意ください。
- ※2 プロジェクター取付用ボルト及びスペーサーは注文時の搭載機種に合わせて付属致します。
- ※3 スペーサーの形状は本図と異なる場合がございます。
- ※4 警告シールはプロジェクター設置後、見える位置にプロジェクター本体に貼って下さい。
その際、プロジェクター吸排気口を塞がないよう、ご注意ください。

△ 警告

パイプセット取付けの際は、使用するアンカーボルト類の許容荷重計算等を行い、天井基材構造、材質、強度を十分に確認し、最適な方法で確実に行って下さい。

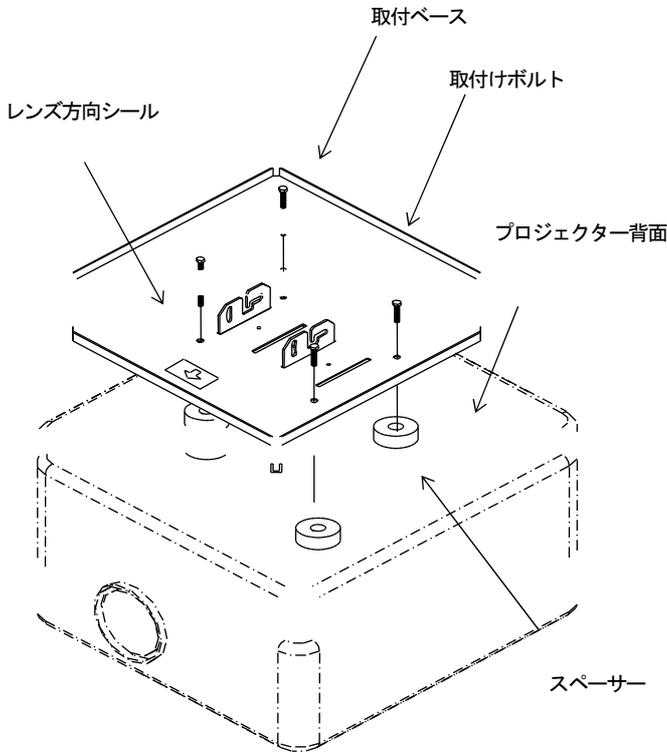
取付ボルトをねじ込む際は、電動工具による締め付けは行わないでください。

組立・設置要領

〔はじめに〕 ● パーツには取付箇所、取付け方向が決まっていますので図および説明文をよく確認の上、組立ててください。

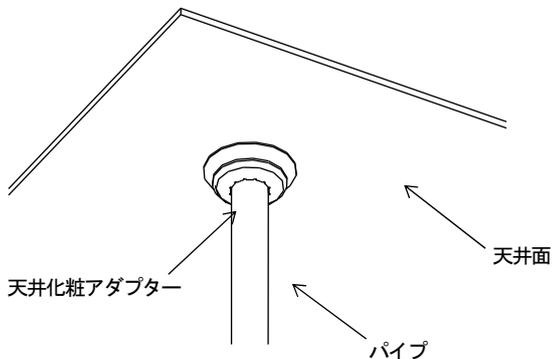
● 組立作業にはあらかじめプラスドライバー、スパナ類をご用意ください。

① プロジェクター取付ベースとプロジェクターの取付け



1. カートンケース、あるいは 毛布等平らなクッション材の上にプロジェクター背面（取付ビス穴のある面）を上にして置く。
2. 取付ベースのレンズ方向を確認し、プロジェクター取付ビス位置とベース穴を合わせる。
3. プロジェクターとベースの間のネジ穴の位置に付属のスペーサーを挟みこむ。
4. 付属のプロジェクター取付用ボルトをネジ穴に締付ける。

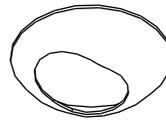
② 本体とパイプのジョイント



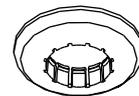
1. 天井化粧アダプター（上）をパイプに挿入し、次に（下）をパイプに挿入し取付ける。

※ 天井面 15° までの傾斜に対応します。

※ 本体と天井面の隙間が小さい場合、天井化粧アダプター（下）のみの使用も可能です。

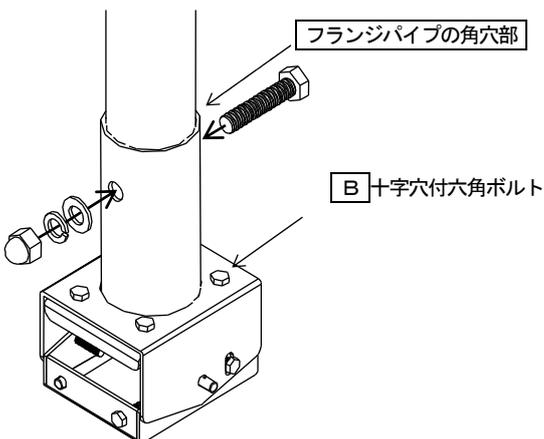


天井化粧アダプター（上）

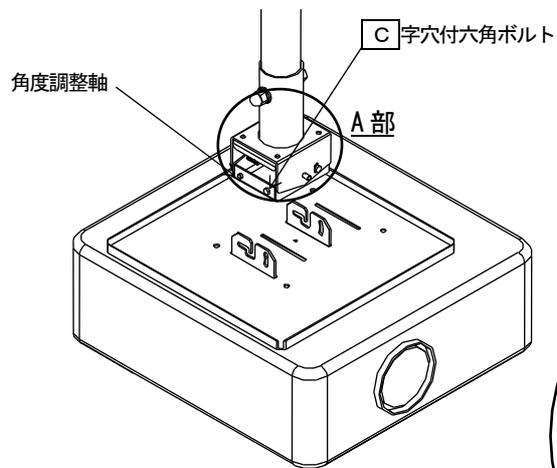


天井化粧アダプター（下）

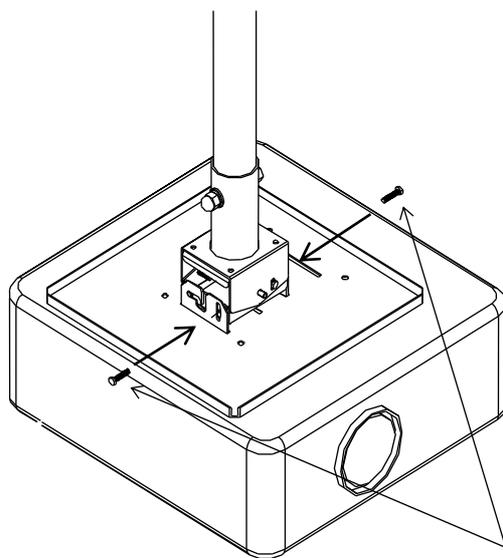
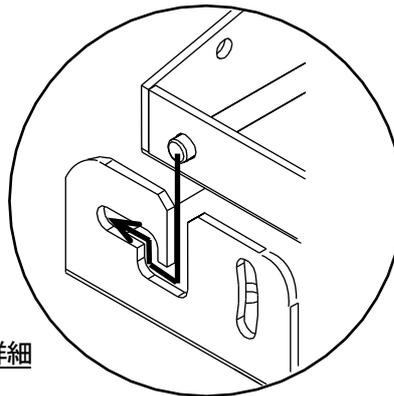
2. 本体をパイプに挿入し、フランジパイプとパイプの穴位置を合わせる。
3. パイプ締結ボルトをフランジパイプの角穴部から、挿入し貫通させる。平座金、バネ座金、袋ナットにて確実に締付ける。
 - ※ ボルト頭部は、必ずフランジパイプの角穴部に挿入して下さい。逆に取付ますと、がたつきます。
 - ※ 設置後の方向調整は図の **B** ボルト（4箇所）を少し緩めてから、所定の方向に調整し、緩めたボルトを確実に締付けて下さい。



③ 本体と取付ベースのジョイント



1. **C**のボルト（2箇所）をハンガー本体から外す。
2. ハンガー本体の角度調整軸を、プロジェクター取付ベースの切込みへ差し込み、図の矢印の方向へ移動させます。



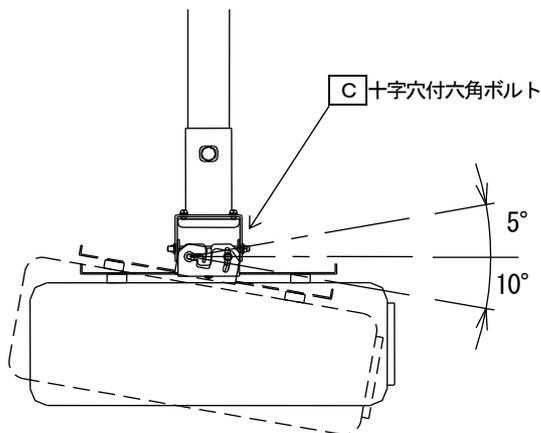
3. プロジェクターを支えたまま、**C**のボルトを確実に締付けて下さい。

C 十字穴付六角ボルト

取扱い要領

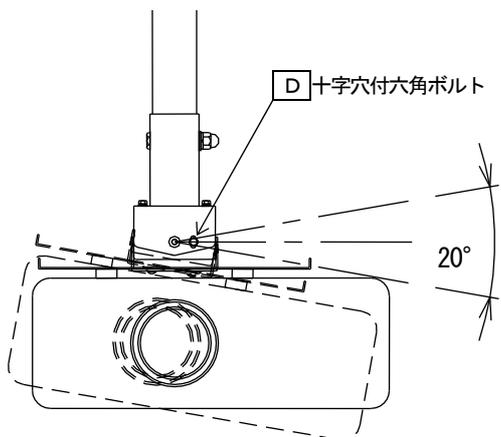
本製品はプロジェクターの傾斜角度を下向き10度、上向き5度、左右20度調整できます。

① 前後の調整



1. 図の **C** のボルト（2箇所）を少し緩めます。
2. プロジェクターをお好みの角度に合わせて再度ボルトを確実に締め付けてください。

② 左右の調整



1. 図の **D** のボルト（2箇所）を少し緩めます。
2. プロジェクターをお好みの角度に合わせて再度ボルトを確実に締め付けてください。

△ 警告

プロジェクターの方向を調整するとき、十字穴付六角ボルトのゆるめ過ぎや、調整後の本締めをしないと落下の恐れがあります。

製造販売元 株式会社 オーエスエム

連絡先:株式会社オーエス テクニカルサポートセンター

〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL:0120-465-040 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~17:50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail : info@os-worldwide.com